松元中学校だより

令　和　６　年
１月２６日発行

「マナーとモラル、エチケットとルール」

校長　木原　敏行

「マナーやモラルのない人って、見ていて恥ずかしいですよね。」と、ある研修の場で友人が。
「ルールは何のためにあるのか？と考えさせられる場面もしばしば…。」と知り合いが。
「大人というか、人として、ルールやエチケットを守れるって大事なことですね。」とまた別の人が。
似たような言葉が並んでいますが、それぞれに違いがありますね。皆さんはその違いが説明できますか。分かるようで分かりにくいこの四つの言葉の違いを、生成ＡＩに説明してもらいました。

「マナー」、「エチケット」、「モラル」、「ルール」は、社会生活において必要な概念です。

「マナー」は、一般的な礼儀作法のことを指します。社会的な規則ではなく、みんながより気持ちよく過ごすためのちょっとした知恵や思いやりといったところでしょう。例えば、テーブルマナーや食事のマナー、エレベーターに乗るときのマナー、銭湯に入るときのマナー、犬のお散歩マナーなどがあります。周りから軽蔑されるのは嫌ですよね！マナーの具体例を覚えておきましょう。

「エチケット」は、特定の個人に対する思いやりを指します。例えば、服装のエチケット、みだしなみのエチケット、言葉遣いのエチケット、メールの書き方のエチケットなどがあります。ビジネスシーンやデートのときにとっても役立ちます。

「モラル」は、個人の良心のことであり、善悪の基準といってもいいかもしれません。社会的な規則ではなく、良心的な言動だなぁと思わず関心してしまう気遣いや心遣いを指します。

「ルール」は、決まり事のことです。交通ルール、学校のルール、マンションのルール、映画館での静かにするルールなどがあります。ルールは必ず守らなければなりません。（Microsoft Copilotによる）

マナー（英語）とエチケット（フランス語）は、どちらも「礼儀作法」の意味ですが、マナーは公共の場で守るべきもので、エチケットは個人への気遣いという使い分けをします。また、モラルは「道徳・倫理」で、社会生活上一人一人が守るべき行為の規準（個人の良心で、みんなのためにあるべき姿）です。ルールは「規則」で、マナーとの大きな違いは、多くの場合、ルールは守らないと罰せられることがあるということです。食事のマナー違反での罰はなくても、交通ルール違反は処罰の対象になる、という具合です。

共通することは、「人を不快にさせない」言動でみんなが幸せに、心地よく生きられるということです。大切にしたいものです。日本人がこれらを守っていることは、世界に誇れることの一つだと思います。

【お知らせ】令和６年度から、①「刺繍のネームは廃止」し、令和７年度からの制服に合わせたものを検討中です。令和６年度は一定の要件を満たしたもので仮運用する予定にしています。（年度内に別途案内します。）②通学用自転車の新たな購入、やむを得ない買い替えの際、「電動アシスト付き自転車を可」とします。高額なものなので、推奨するものではありませんが、松元中校区内の地形、熱中症対策、通学バスの課題等の理由からです。ただし、購入・使用については、親子でよく話し合っていただくようお願いします。

【２月行事予定】

１日（木）生徒朝会
　　学習指導要領実施状況調査(1-6､2-2､3-3)
２日（金）公立高校推薦入学者選抜
　　学校保健委員会　自転車点検～９日
５日（月）市スクールカウンセラー来校
６日（火）全校朝会
８日（木）学年朝会
　　学年末テスト前部活動停止～14日
13日（火）学年末テスト一日目
　　市スクールソーシャルワーカー来校
14日（水）学年末テスト二日目
15日（木）学年末テスト三日目
16日（金）県スクールカウンセラー来校
19日（月）市スクールカウンセラー来校
20日（火）学年朝会　１・２年教育相談
　　３年ネットリスク講話・学年ＰＴＡ
21日（水）学級専門部会・学校専門委員会
22日（木）１・２年教育相談
26日（月）市スクールカウンセラー来校
　　１・２年教育相談
27日（火）生徒朝会　１・２年教育相談
28日（水）１年授業参観・学年学級ＰＴＡ
29日（木）１・２年教育相談
　　２年授業参観・学年学級ＰＴＡ

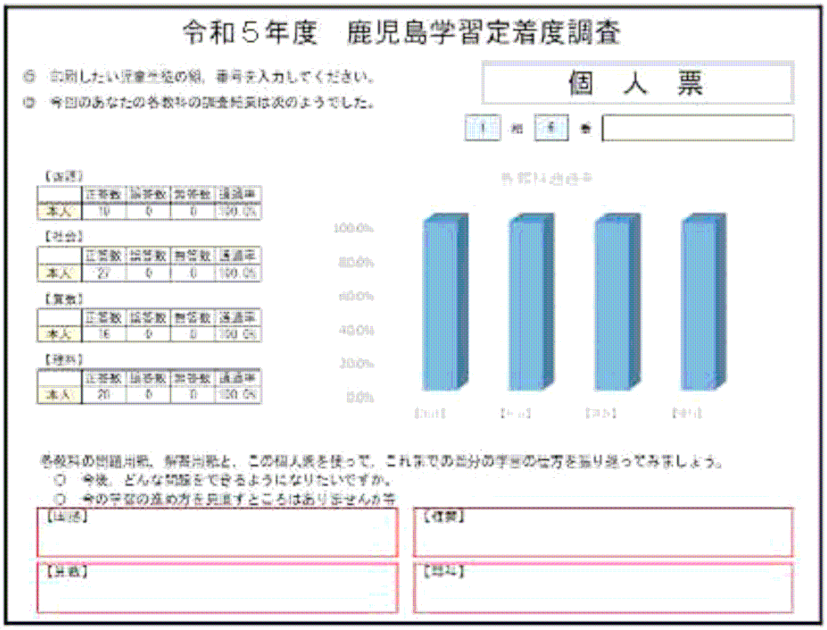
鹿児島学習定着度調査個人票

※　下の例は「小学校５年用」

１月16日（火）・17日（水）に「鹿児島学習定着度調査」が行われました。

市や県の集計はこれからになりますが、調査を実施した１・２年生には、右のような個人票が配付されます。各教科の問題用紙や自分の調査票（解答用紙）を基に、これまでの学習の仕方（学校での授業や家庭学習等）を振り返り、今後に生かしてほしいと思います。

市や県の集計結果が届きましたら、あらためてお知らせいたします。


令和５年度　鹿児島学習定着度調査

個　人　票

【国語】

	正答数	誤答数	無答数	通過率
本人	10	0	0	100.0%

【社会】

	正答数	誤答数	無答数	通過率
本人	20	0	0	100.0%

【算数】

	正答数	誤答数	無答数	通過率
本人	16	0	0	100.0%

【理科】

	正答数	誤答数	無答数	通過率
本人	20	0	0	100.0%

各教科の問題用紙、解答用紙と、この個人票を使って、これまでの自分の学習の仕方を振り返ってみましょう。

○　今後、どんな問題をできるようになりたいですか。

○　今の学習の進め方を見直すところはありませんか等

【国語】　【社会】　【算数】　【理科】

入学説明会

１月19日（金）に令和６年４月入学予定の小学６年生とその保護者を対象に、「入学説明会」を行いました。

昨年度は、中学校での駐車場確保が困難であったことから、あいハウジングアリーナ松元をお借りして実施しましたが、今回は本校で行うことができました。短い限られた時間の中での説明会でしたが、目を輝かせて説明を聞いている６年生の姿がとても印象的でした。

新入生の学年は今のところ「７学級」の予定です。残りの小学校生活を充実させ、よりよいスタートを迎えられることを願っています。

2024年がスタートしました。

１月９日（火）に始業式を迎え、今年度の締めくくりとなる３学期が始まりました。始業式での各学年代表と生徒会代表から「決意のことば」の発表がありました。ここで、３年生代表の**細田詩優**さんの「決意のことば」を紹介します。

みなさんは、冬休みはどのように過ごしましたか。勉強に励んだり、部活動に打ち込んだりと充実した休みだったのではないでしょうか。

私は、この冬休みは勉強を一生懸命に取り組みました。夏休みまでの私は、部活動のこともあり、あまり勉強に集中できていませんでした。そして、二学期も受験生としての自覚が足りず、勉強だけでなく様々なことが中途半端でした。そんな私は、専門部が後期の組織になったときに、学級委員長というみんなをまとめる重要な仕事を任されました。みんなをまとめたいのであれば、まずは自らがついていきたいと思われるようにならなければならないと思い、今まで以上にがんばろうという向上心が、私の中に芽生えました。

そして、この冬休みは、家庭での学習計画を立て、塾も活用しながら、とても充実した時間を過ごすことができました。三年生になってからは、先生方から、よく『受験は団体戦だ』と言われてきました。私は、学級委員長になり、クラスという集団を意識したことで変わることができたので、この言葉の意味を身をもって実感することができました。

私の三学期の目標は、何事にも手を抜かず、諦めずに全力で取り組むことです。部活動の外部指導の先生が、「一つのことを極めたいときは、その極めたいことだけでなく、他の全てのことにも全力で取り組みなさい。そうでなければ、何も上手くいきません。」とおっしゃっていました。この言葉を聞いて、やるべき事を先に終わらせるからこそ、やりたいことを全力でできるんだなと思ったので、私は受験勉強だけでなく、学級委員長としての仕事や家の手伝いなど、何事も手を抜かず、諦めずに全力で取り組める三学期にしたいと思います。